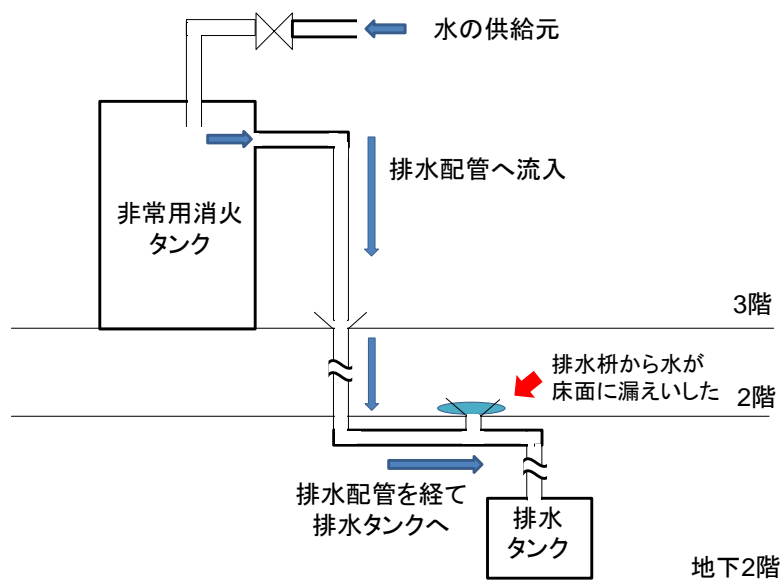


## 浜岡原子力発電所 3号機 原子炉建屋内における放射性物質を含まない水の漏えいについて

2018 年 11 月 2 日

発生場所	3号機（施設定期検査中） 原子炉建屋 2階 非常用電気品室空調機械室（放射線管理区域外）
発生年月日	2018 年 11 月 2 日
状況	<p>2018 年 11 月 2 日、16 時 08 分頃、巡視点検中の当社社員が原子炉建屋 2 階において、水の漏えい(約 9,600 リットル)を確認しました。</p> <p>原因は、非常用消火タンクに脱塩水(注)が補給されたことにより、タンク内の水が排水配管に流れ込み、この水が 2 階の排水枦から漏えいしたものと推定しています。</p> <p>現在、当該タンクに補給する弁を閉じたことにより、水の漏えいは停止しております。</p> <p>今後、原因を調査し、適切に対応してまいります。</p>
放射能の影響	本事象は、放射性物質の漏えいに関わる事象ではありません。
お知らせ基準	「表 2-11 建屋内において放射性物質を含まない水の漏えいを発見したとき(但し、100 リットル程度に至らない漏えいを除く)。」に該当します。

注 脱塩水は、新野川の伏流水を脱塩処理したものであり、放射能を含んでいません。



以上